



水と緑のパートナー

みどり
水土里ネット

ちっぷべつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町1536番地
秩父別土地改良区

■発行者：理事長 小西 梅太郎

謹賀新年



『農業体質強化基盤整備促進事業 暗渠排水工事』

も く じ

年頭のご挨拶	2 P	草刈り共同事業実施・草刈りボランティア事業実施	8～9 P
臨時総代会・監査報告書	3 P	第4次土地改良事業計画	10 P
平成23年度収入支出決算	4 P	土地改良計画図	11 P
平成23年度財産目録	5 P	国営総合農地防災事業	12 P
地区及び組合員の状況・組合員年齢別構成表	6 P	滝の上水天宮初お披露目	13 P
農地・水『秩父別町活動組織』	7 P	土地改良区からのお願い・職員人事異動	14 P

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>



年頭のご挨拶

理事長

小西 梅太郎

皆様明けましておめでとう
ございます。

希望溢れる平成25年の新春
をご家族お揃いで、お迎えに
なされました事、心よりお喜
び申し上げます。また、常日
頃当区に対しまして温かいご
支援、ご指導を頂き衷心より
感謝申し上げる次第でありま
す。

昨年を顧みますと、春先の
大雪、全道的でありました
が、当区管内でも多くの被害
が出たことは誠に残念なこと
でありました。しかし6月以
降好天に恵まれ、一部干ばつ
の心配を乗り越えた水稲は、
2年続きの大豊作、高米価と
なりました事は誠に喜ばしい
事でありましたし、更に7月

25日の創立百年記念式典も皆
様のお陰で盛会裏に終了する
ことが出来ました事厚くお礼
申し上げます。

さて新政権が誕生しました
が、震災、原発事故の復興、
復旧は待ったなしであります
し、社会保障と税の一体改
革、外交防衛、憲法改正、脱
原発後のエネルギー政策な
ど、内政、外交共に課題山積
であります。特にTPPにつ
きましては例外なき関税撤廃
を求める協定であり、中小企
業、1次産業を基幹とする地
域は特に大きな影響を受ける
といわれます。食料自給率1
90%の道内は、自他共に誇
れる日本の食料基地でありま
す。国内で60%の食べ物を開

放している現状を見ると、
まだ市場を広げる必要がある
のか。平成の開国ならぬ農業
王国の正に崩壊であります。

世界の人口は70億人を突破
し、今世紀末には100億人
になると言われます。金の力
で食べ物を買ひあさる時代は
何時か終焉を迎えます。国民
の必要な食料は自国で生産す
ることは独立国家として最も
必要な条件であり生産者、消
費者挙げてTPP交渉の参加
反対を盛り上げなければなり
ません。新政権の対応に大き
な期待をいたしたいと存じま
す。

当区の土地改良事業につ
きましては道営経営体育成基盤
整備事業日の出地区、道営か
んがい排水事業秩父別3幹地
区が終了し、東山地区、北部
地区、筑北地区は平成25年度
竣工を目指しております。更
に平成26年から取り組む第4
次土地改良事業につきまして
も、昭和50年代に施工された

幹線用水路を中心に改修して
行く予定であります。また、
農業体質強化基盤整備促進事
業も昨年に引続き取り組んで
参ります。平成25年度、北海
道農業農村整備概算要求は7
27億円であります。これは
前年度比23.5%増であ
ります。この中には当区にも
係わる国営総合農地防災事業
の着手要求も含まれてござい
ます。

何れにしても行政を始
め、上部団体、各関係機関、
受益者皆様のご指導と、ご協
力をいただきながら、今後共
強力な要請運動を継続してま
いります。

結びに、今年が組合員皆様
にとりましてご健勝で、3年
連続の豊穣の秋と成ります
様、心からご祈念申し上げま
して年頭のご挨拶といたしま
す。

臨時総代会 (平成24年7月6日開催)

平成23年度収入支出決算などを審議する臨時総代会が、7月6日、午後1時30分から当土地改良区大会議室において開催されました。

総代総数35名中、33名の総代の出席を得て、議長に第2選挙区の我部山豊春総代を選出、議事録記名人に第1選挙区の池川和志総代と第3選挙区の瀧本賢毅総代を指名し、平成23年度収入支出決算の承認外6案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後4時15分に閉会しました。

議案第1号 平成23年度収入支

出決算の承認について

議案第2号 平成23年度財産目

録の承認について

議案第3号 平成23年度事業報

告の承認について

報告第1号 監事の監査報告に

ついて

議案第4号 平成24年度第1回

収入支出補正予算について

議案第5号 経営安定対策基盤

整備緊急支援事業の実施につ

いて

議案第6号 財産の処分につ

て



議長に我部山豊春総代が選出された

監 査 報 告 書

秩父別土地改良区定款第21条の規定により、平成23年度一般会計に関する決算監査を執行したので、次のとおり報告する。

平成24年7月6日

秩父別土地改良区
理事長 小西 梅太郎 殿

秩父別土地改良区
代表監事 吉田 徹
監事 小西 喜
監 事 那 須 正 利

記

1. 監査した年月日 平成24年6月21・22日
2. 監査の対象とした期間 平成23年4月1日 から 平成24年5月31日
3. 監査の結果

(1) 業務に関する事項

- ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。
また、定款、諸規程の整備状況についても良好と認めます。
- ②事業の状況 道営経営体育成基盤整備事業各地区及び道営かんがい排水事業秩父別3幹地区につきましては、計画どおり順調に施行され、平成18年度に着工した協栄地区は平成23年度をもって完了いたしました。
また、土地改良施設維持管理適正化事業1地区、施設維持管理事業、一定要件農道維持管理受託事業についても適正に施行されております。

(2) 財務に関する事項

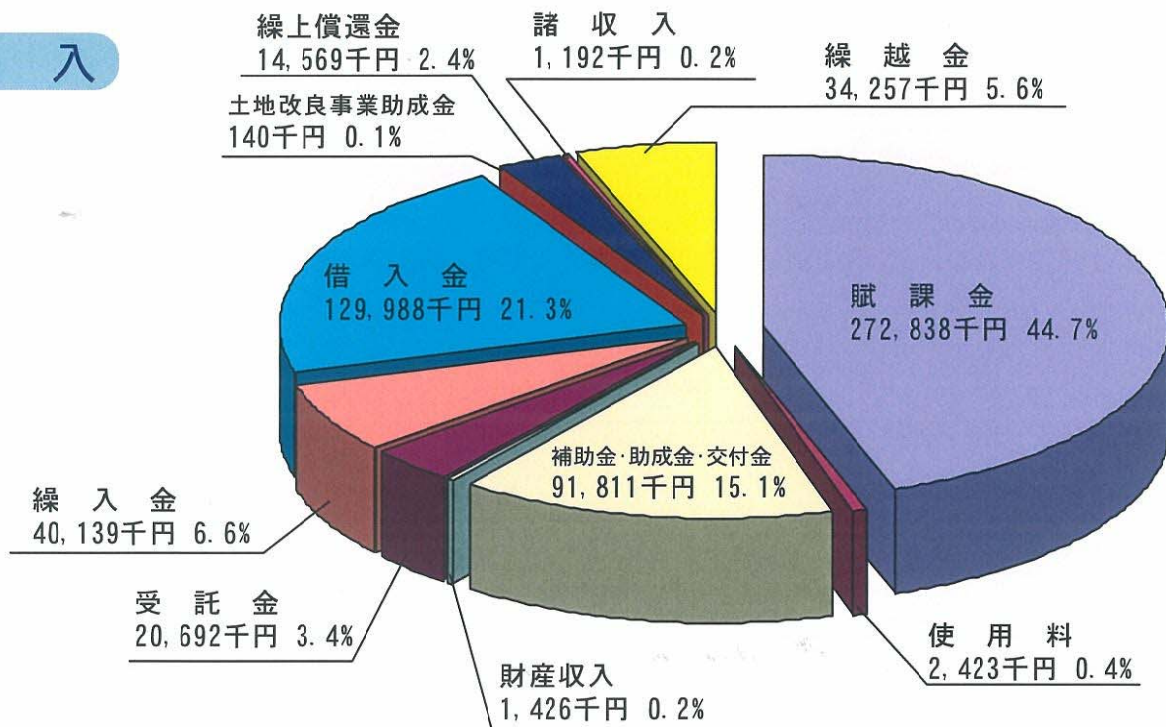
- ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に執行されました。
また、一般賦課金、特別賦課金の徴収状況につきましては、組合員各位の努力はもとより各関係農協の特段のご配慮により未収金はございません。
- ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書類の整備状況についても良好と認めます。
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。

平成23年度 収入支出決算

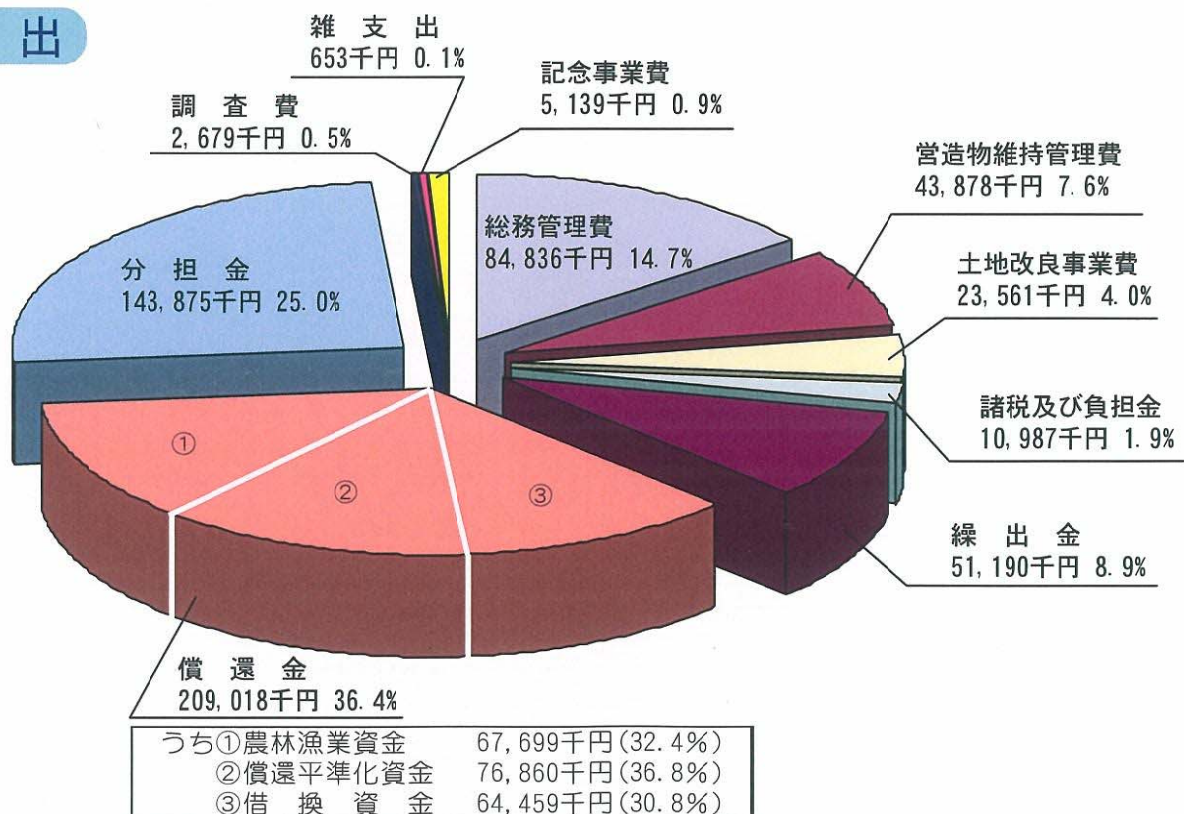
－ 収入決算額 609,475千円 －

収入



－ 支出決算額 575,816千円 －

支出



平成23年度 財 産 目 録

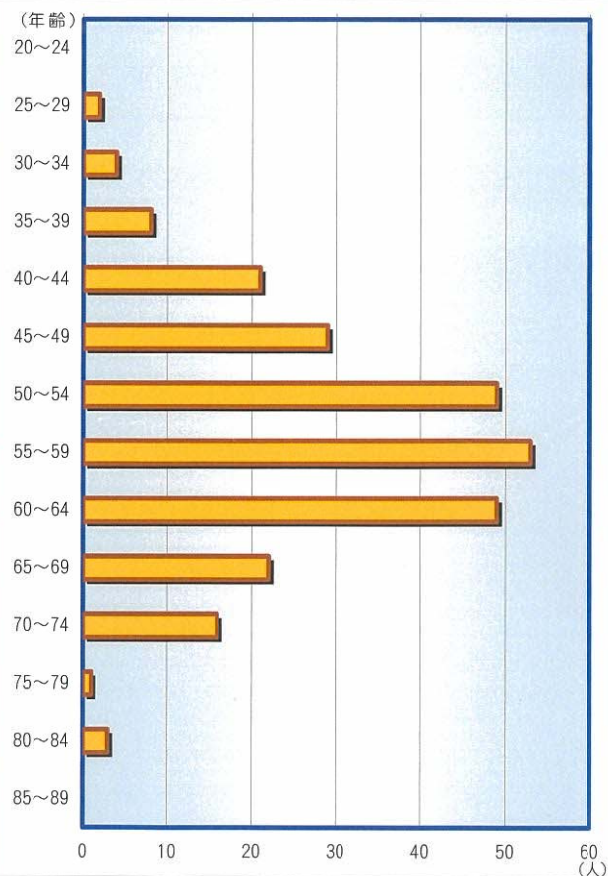
摘 要	金 額	摘 要	金 額
【資 産】	円		円
〈流 動 資 産〉	36,922,858	建 物	63,015
現金及び預金	33,658,858	器材置場	63,015
現 金	89,231	建物附設物	10,457,500
預 金	21,569,627	暖房給排水衛生設備	7,350,000
一部繰越金	12,000,000	電気設備	2,766,500
前 払 金	3,264,000	電話設備(交換機)	341,000
適正化事業 32期生 (八丁目揚水機整備)	3,264,000	〈備 品〉	50,356,467
〈特 定 資 産〉	543,691,248	車両・機械	21,355,047
基 本 財 産	323,399,483	事務用機械器具	22,163,155
備荒積立金	153,643,751	事業用機械器具	6,838,265
事業積立金	54,226,572	資 産 合 計	641,767,157
事務所敷地	26,840,808		
事務所建物 (事務所・倉庫・車庫)	87,835,535		
山林(保安林)	852,817		
積 立 金	218,977,765	【負 債】	
役員退任功労金積立金	3,692,871	〈長 期 負 債〉	1,680,249,002
退職給与引当積立金	59,299,508	農林漁業資金借入残高 200件	1,007,721,690
決済金積立金	14,320,674	(利息 100件 25,837,794)	
道営負担金償還準備積立金	135,568,610	借換資金借入残高 10件	438,277,312
記念事業積立金	6,096,102	(利息 10件 44,062,214)	
出 資 金	1,314,000	償還平準化資金残高 27件	234,250,000
北海道信用農業協同組合連合会	630,000	〈短 期 負 債〉	91,769,994
農林中央金庫	90,000	役員退任功労金必要額	3,041,672
北いぶき農業協同組合本所	244,000	職員退職手当必要額	73,927,648
北海道土地改良事業団体連合会	350,000	地区除外等決済金積立額	14,320,674
〈固 定 資 産〉	10,796,584	未払金(適正化事業拠出金残高)	480,000
土 地	276,069	負 債 合 計	1,772,018,996
山林・雑種地	276,069		

地区及び組合員の状況

年度 地積	平成22年度末	平成23年度末	比較増減	年度 選挙区	平成22年度末	平成23年度末	比較増減
地区総地積	3,943.07ha	3,943.10ha	0.03ha	第1区	115人	112人	▲3人
内訳				第2区	67人	66人	▲1人
秩父別町	2,662.07ha	2,661.92ha	▲0.15ha	第3区	81人	79人	▲2人
妹背牛町	1,060.85ha	1,061.03ha	0.18ha	合 計	263人	257人	▲6人
深 川 市	176.45ha	176.45ha					
沼 田 町	43.70ha	43.70ha					

組合員年齢別構成表

全 体	一 区	二 区	三 区
年齢別 人数	年齢別 人数	年齢別 人数	年齢別 人数
20～24	0	20～24	0
25～29	2	25～29	0
30～34	4	30～34	4
35～39	8	35～39	3
40～44	21	40～44	7
45～49	29	45～49	3
50～54	49	50～54	15
55～59	53	55～59	11
60～64	49	60～64	10
65～69	22	65～69	7
70～74	16	70～74	4
75～79	1	75～79	1
80～84	3	80～84	1
85～89	0	85～89	0
計	257	計	66



農地・水保全管理対策『秩父別町活動組織』

7月1日～7月7日に秩父別町活動組織（谷田剛代表）が、景観形成のために地域住民と連携しながらコスモスの植栽活動を行いました。

天候にも恵まれ、大勢の方に参加頂くことができ短い時間でもたくさんのコスモスを植える事ができました。

ご協力をいただいた皆様、植栽後も管理してくださいました関係者の皆様ありがとうございました。



草刈共同 事業実施

本年も6月18日と7月18日の2回にわたり、管理区長を始めとする関係組合員の皆様方に出役していただき、水土里ネットちっぷべつが管理する幹線用水路敷地（総延長約80km）の草刈共同作業を実施していただきました。



（滝の上幹線）



（第2幹線）



（第1幹線）



（8丁目幹線）



（第3幹線）



（中央幹線）



（桜川幹線）



(千秋幹線)



(旭幹線)

組合員の皆様方におかれましては、無事に終えることが出来ましたことに対し、感謝申し上げます。ご苦勞様でした。今後ともよりよい共同事業を推進していくため土地改良区は鋭意尽力いたしますので、よろしくお願いいたします。

『ご協力ありがとうございました』



(藤鳳幹線)

草刈りボランティア事業が実施されました!

昨年に引き続き、6月13・16日と7月13・17日の4日間にわたり、秩父別町内の北垣建設工業(株)・興和建设(株)・寺迫工業(株)・高村電気(株)・(株)Mz原田秩父別営業所の5社と妹背牛町内の妻神工業(株)・青木建設(株)の2社、新十津川町内の(株)遠藤組の計8社がボランティアで『水土里ネットちっぷべつ』が管理する東山貯水池及び8丁目幹線用水路敷地の草刈りを実施していただきました。ありがとうございました。

なお、このボランティア活動は、平成21年から続けていただいております。



(東山貯水池での草刈り作業)



(8丁目幹線での草刈り作業)

第 4 次土地改良事業計画樹立

本区では、第 3 次土地改良事業計画（H10－H25、13地区）が平成25年度完了を迎えるに当たり、組合員に新規道営土地改良事業の希望アンケート調査を再度実施した結果、平成26年度着工を目標に 6 地区の事業計画を樹立いたしました。組合員においては、将来急激な農地の流動化を見込み、優良農地を保つため農産物の安定的な供給の観点も含め、農地や農業水利施設などの農業生産基盤の整備を必要としています。土地改良区としましては、組合員のニーズに応えた生産性の高いほ場を確保するため、区画整理や暗渠排水等の計画的な整備を北海道に今後ともお願いして参りたいと考えております。

土地改良事業希望アンケート調査集計表

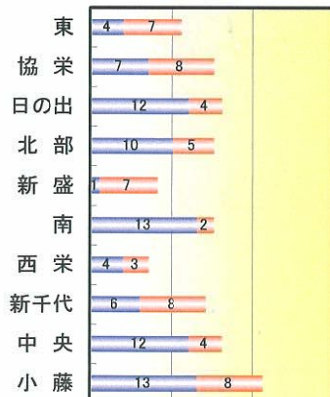
平成24年 2 月実施

管理区	関係者 (名)	回答者数 (名)	回答率	希望者数 (名)	区画整理 希望面積(a)	希望者数 (名)	暗渠排水工 希望面積(a)	希望者数 (名)	客土工 希望面積(a)
東	(22) 21	(10) 11	(45%) 52%	(6) 4	(2,036) 1,226	(7) 8	(2,459) 2,148	(0) 3	(0) 733
協 栄	(33) 30	(15) 15	(45%) 50%	(7) 7	(2,233) 2,807	(3) 11	(685) 2,666	(1) 1	(44) 441
日の出	(31) 31	(16) 16	(52%) 52%	(10) 12	(3,730) 3,797	(8) 11	(1,590) 2,484	(1) 1	(502) 238
北 部	(31) 29	(13) 15	(42%) 52%	(10) 10	(3,198) 2,603	(2) 8	(296) 3,016	(1) 0	(25) 0
新 盛	(18) 18	(8) 8	(44%) 44%	(2) 1	(645) 468	(4) 8	(1,498) 2,378	(0) 0	(0) 0
南	(25) 25	(16) 15	(64%) 60%	(13) 13	(7,241) 6,187	(6) 10	(3,912) 3,850	(3) 3	(840) 1,357
西 栄	(24) 22	(14) 7	(58%) 32%	(6) 4	(1,627) 645	(1) 3	(500) 700	(1) 0	(193) 0
新千代	(24) 23	(10) 14	(42%) 61%	(3) 6	(550) 3,896	(3) 9	(1,240) 5,683	(0) 6	(0) 3,392
中 央	(27) 27	(12) 16	(44%) 59%	(9) 12	(5,304) 6,261	(3) 11	(1,415) 4,468	(1) 6	(605) 2,428
小 藤	(34) 29	(22) 21	(65%) 72%	(15) 13	(4,954) 4,367	(10) 18	(4,705) 8,610	(1) 3	(340) 999
合計	(269) 255	(136) 138	(51%) 54%	(81) 82	(31,518) 32,257	(47) 97	(18,300) 36,003	(9) 23	(2,549) 9,588

※ () は平成22年の要望量

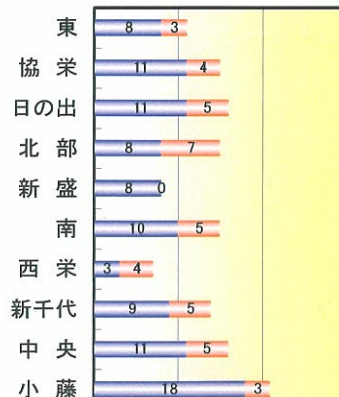
区画整理

0 10 20 30



暗渠排水工

0 10 20 30



客土工

0 10 20 30

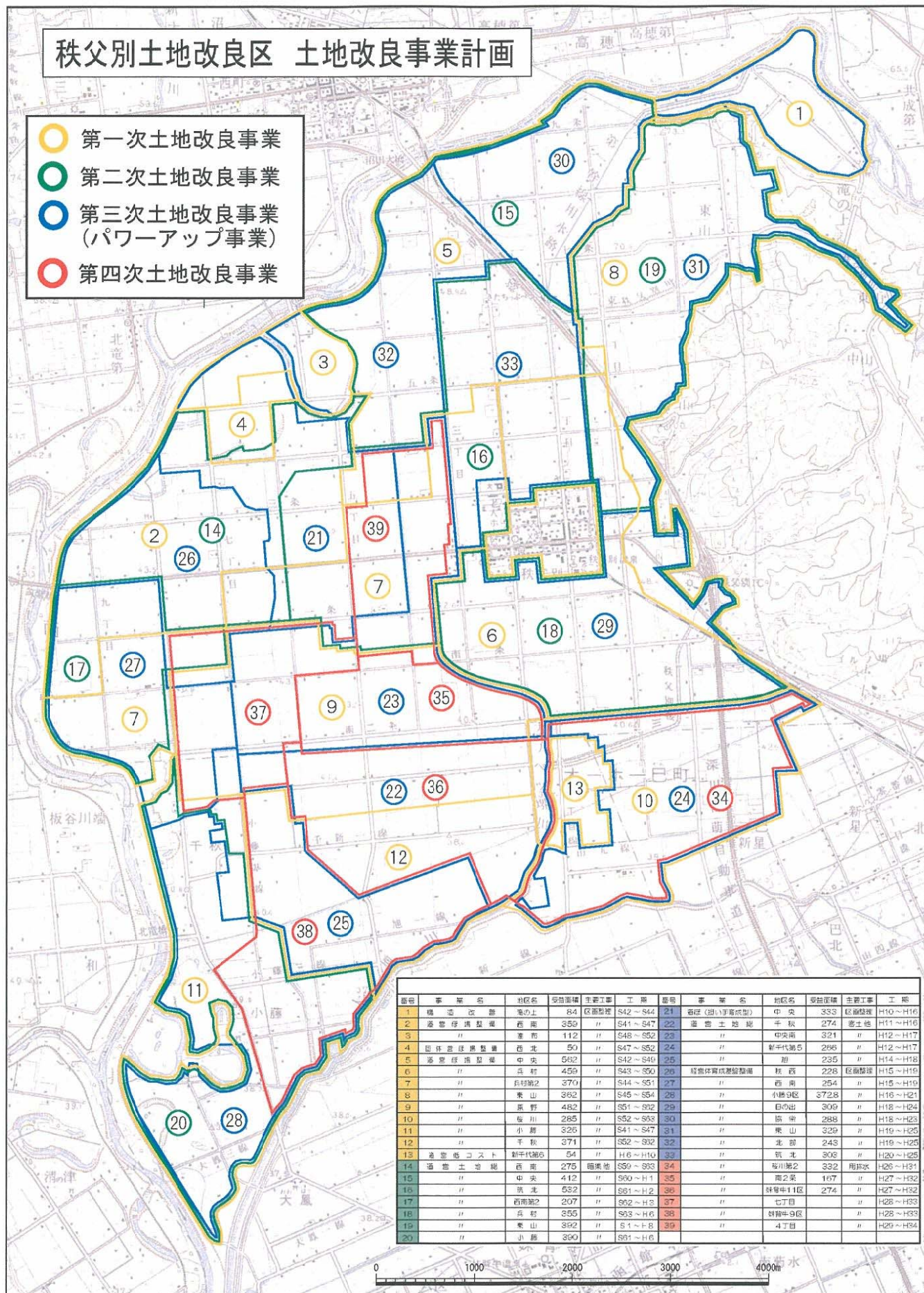


希望者あり

希望者なし

秩父別土地改良区 土地改良事業計画

- 第一次土地改良事業
- 第二次土地改良事業
- 第三次土地改良事業
(パワーアップ事業)
- 第四次土地改良事業



番号	事業名	地区名	受益面積	主要工事	工期	番号	事業名	地区名	受益面積	主要工事	工期
1	橋道改善	池の上	84	区画整理	S42～S44	21	倉庫(担い手育成型)	中央	333	区画整理	H10～H16
2	農産物処理場	西面	359	〃	S41～S47	22	農産物処理場	千坂	274	畜舎他	H11～H16
3	〃	西面	112	〃	S48～S52	23	〃	中央南	321	〃	H12～H17
4	団体営繕庫整備	西北	50	〃	S47～S52	24	〃	新千代第5	286	〃	H12～H17
5	畜舎併設整備	中央	562	〃	S42～S49	25	〃	西	235	〃	H14～H18
6	〃	北	459	〃	S43～S50	26	経営体育成施設整備	新西	228	区画整理	H15～H19
7	〃	北	379	〃	S44～S51	27	〃	西	254	〃	H15～H19
8	〃	東山	362	〃	S45～S54	28	〃	小幡9区	3728	〃	H16～H21
9	〃	黒野	482	〃	S51～S52	29	〃	白の岬	309	〃	H18～H24
10	〃	後川	285	〃	S52～S53	30	〃	原	288	〃	H18～H23
11	〃	小幡	326	〃	S41～S47	31	〃	東山	329	〃	H19～H25
12	〃	千坂	371	〃	S52～S52	32	〃	北	243	〃	H19～H25
13	畜舎低コスト	新千代第6	54	〃	H6～H10	33	〃	筑北	308	〃	H20～H25
14	通産土地補	西面	275	畜舎他	S50～S93	34	〃	坂川第2	332	用水水	H26～H31
15	〃	中央	412	〃	S60～H1	35	〃	南2条	167	〃	H27～H32
16	〃	筑北	532	〃	S61～H2	36	〃	新千代第11区	274	〃	H27～H32
17	〃	西南第2	207	〃	S62～H3	37	〃	七丁目	〃	〃	H28～H33
18	〃	北	355	〃	S63～H6	38	〃	新千代第9区	〃	〃	H28～H33
19	〃	東山	392	〃	S1～H8	39	〃	4丁目	〃	〃	H29～H34
20	〃	小幡	390	〃	S91～H6						

国営総合農地防災事業雨竜川地区要請活動

『国営総合農地防災事業雨竜川地区』については、平成24年2月にそれぞれ開催された各管理区総会の折にご説明いたしました。平成24年9月27日に、山下深川市長、神薙秩父別町長、金平沼田町長、堀田沼田町土地改良区理事長、そして当土地改良区理事長が北海道開発局永杉局次長及び札幌開発建設部長、次長に、同11月20日には、山下深川市長を会長とする北空知圏振興協議会（委員には、秩父別町・妹背牛町・沼田町・北竜町の各町長）が行いました関係省庁に対する要請活動に小西理事長と沼田町土地改良区も同行し、農林水産省農村振興局長や同局関係部課長、さらには国土交通省北海道局農林水産課にそれぞれこの事業に対する要請活動を行いました。



（平成24年11月20日 農林水産省農村振興局長）



（平成24年9月27日 北海道開発局次長）

要請要旨

雨竜川地域は、全国第2位の流域を持つ石狩川水系雨竜川沿いに拓けた沼田町、秩父別町、妹背牛町、深川市に広がる農業地帯であり、地域農業は水稲作付け割合が8割、平成22年・23年産米で食味ランキング「特A」を獲得し全国有数の良食味米産地であると自負しております。しかし、地域の基幹水利施設である4頭首工（8丁目、滝の上、沼田第1、沼田第2）では地域の開発に伴い、建設時と比較すると計画高水流量が自然的・社会的要因から大幅に増加しており、流下能力の不足が顕著で大雨時には広域的災害の恐れが生じているとともに、農業用水の取水機能停止による地域農業への甚大な影響が生じる恐れもあります。

このような状況をご理解いただきまして、特に緊急性の高い頭首工から順次国営総合農地防災事業による早急な施設の整備を行い機能回復をしていただきますよう、地元関係機関の総意をもって左記要請をする次第であります。

記

- 国営総合農地防災事業「雨竜川地区」の
- ・平成25年度地区調査着手
- ・平成25年度土地改良事業予算の確保

平成24年11月20日

北空知圏振興協議会

滝の上水天宮初お披露目

平成24年8月31日、非常に残暑厳しい中、秩父別町長、妹背牛町長を始め関係町議長、関係農協などのご来賓の中、秋の水天宮祭並びに断水식을秩父別土地改良区創立100年記念事業で健立いたしました【滝の上水天宮】で執り行いました。

断水式では小西理事長があらためて100年記念式典に対するお礼と、併せて本年も無事にかんがい事業を終えることが出来ましたのご挨拶をいたしました。

ご来賓の皆様からは、代表として秩父別町長神薮武様と北いぶき農協代表専務理事篠田雅様からご祝辞を頂戴し、公式行事で初めて披露されたこの水天宮、ご来賓の皆様方からは『立派な水天宮、100年の節目にふさわしいですよ』と喜んでいただきました。



来賓挨拶 神薮武町長



来賓挨拶 篠田雅代表専務理事



『断水式にご参列いただきました皆様』

秩父別土地改良区

外	参	〃	監	代	〃	〃	〃	理	上	副	理	
事	事		事	表				事	席	理	事	
				監					理	事	長	
職	山	那	小	吉	那	境	前	佐	山	植	小	
員	本	須	西	田	須	谷	田	藤	田	田	西	
一	恭	正	喜		教	博		克	憲	利	梅	
同	史	利	明	徹	資	之	靖	行	正	幸	太	
											郎	

土地改良区からのお願い：

組合員の資格得喪通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎農地の移動（売買、賃借等）
- ◎経営移譲
- ◎住所の変更
- ◎贈与・死亡による名義変更
- ◎公共用地買収、宅地化等による転用

土地改良施設を大切に使用しましょう

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいます。用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所があり、状況によっては過度な荷重による漏水や法面の崩壊などが懸念されます。つきましては、十分注意して走行又は作業されるようお願いいたします。

職員人事異動

▽退職

長谷川 沙耶佳

（旧姓 寺下）

（平成二十四年十二月二十八日付）

新規採用

鎌田 智恵

（かまだ ちえ）

（平成二十四年九月一日付）

・平成三年三月七日生

・沼田町出身

・北星学園大学

短期大学部卒業



「何時までも初心を忘れず、一生懸命頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。」